



ロシアNIS経済速報

社団法人 ロシアNIS貿易会

2012年（平成24年）2月25日号 No. 1554

目次

■ ロシアビジネスにおけるソーシャルメディアの活用	豊原 行宏 1
■ キーパーソン	12
ウクライナで閣僚人事、首相交代への布石か／12	
■ トピックス	12
タダノがロシアでOEM供給へ／12	
医薬品原料の宏輝がアゼルバイジャンに工場／12	
■ トピックス	12
東京と京都で「日露石油ガス・セミナー」開催／12	
『調査月報』2012年3月号のご案内／13	

ロシアビジネスにおけるソーシャルメディアの活用

VK.com日本語版プロジェクトリーダー

豊原 行宏

はじめに

ロシアでは昨年12月4日の下院選挙の投票日以降、公正で民主的な選挙の実施を要求し、プーチン政権の長期に及ぶ垂直的な統治体制に反対する大勢の人々の抗議運動が首都モスクワをはじめ全国各地で繰り返し行われており、日本国内の報道でも取り上げられ、広く一般の人々が知るところとなりました。今回の群集による抗議運動の背景として、近年ロシアにおいても急速に普及した、ツイッター、フェイスブック、フコンタクチェ（VK.com）、Livejournal、Ustream、YouTubeなどのいわゆるソーシャルメディアの役割があることについても、ご存知の方が多いと思います。モスクワの中心で10万人とも言われる参加者を集め、クレムリンに政策の変更を余儀なくした今回の一連のイベントは、凶らずも現代のロシア社会においてこれらソーシャルメディアが相当に強い影響力を有していることを証明する結果となりました。このあたりについては、NHKの石川一洋解説委員による解説が参考になりますので（<http://www.nhk.or.jp/kaisetsu-blog/200/105982.html>）、ご参照ください。

拙稿ではまず前半部分で私が過去2年以上に渡り日本語版のローカリゼーションに携わ